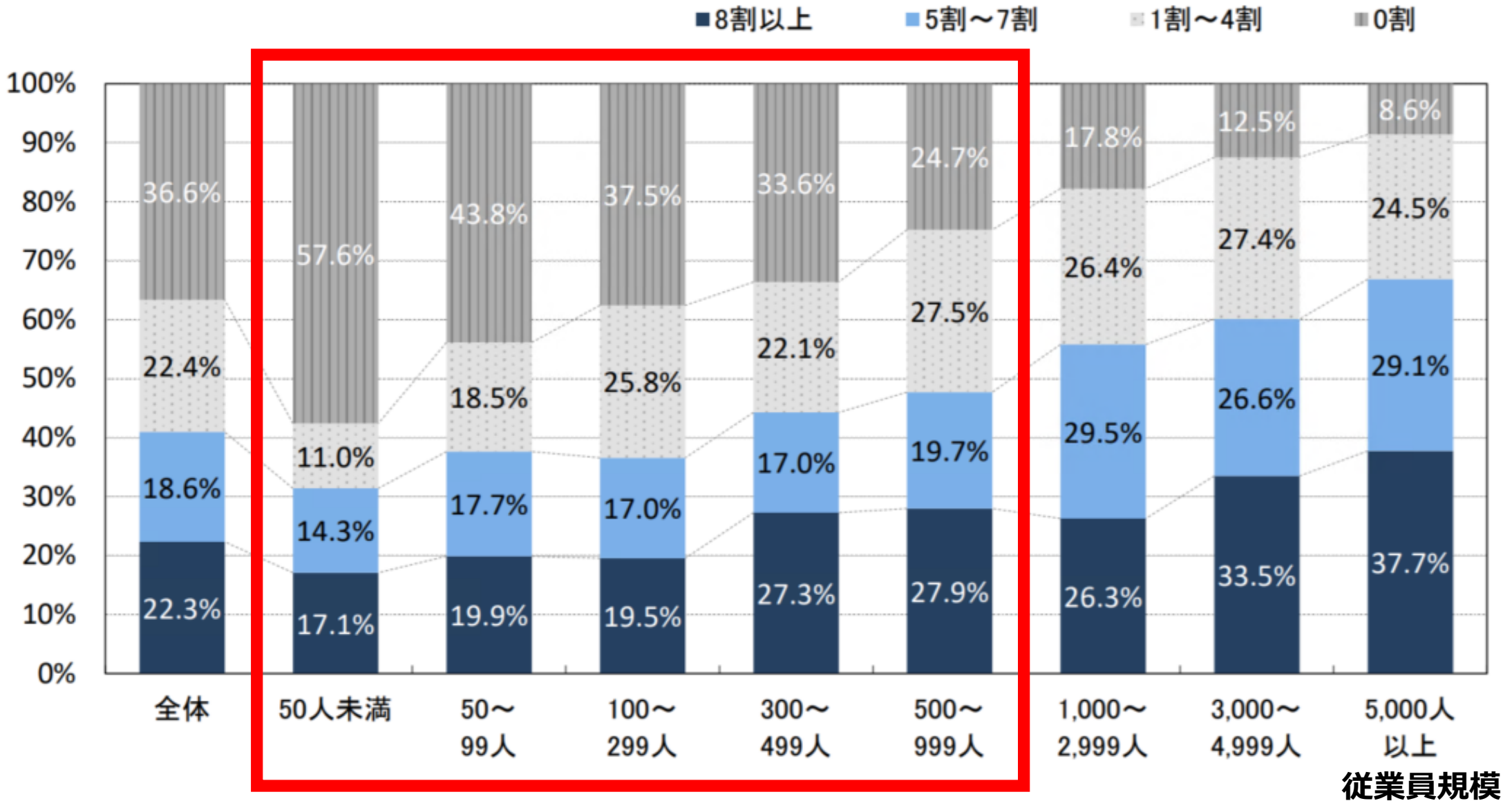


# 若者のUIターン機運を捉えた 中堅・中小企業の求人戦略の重要性

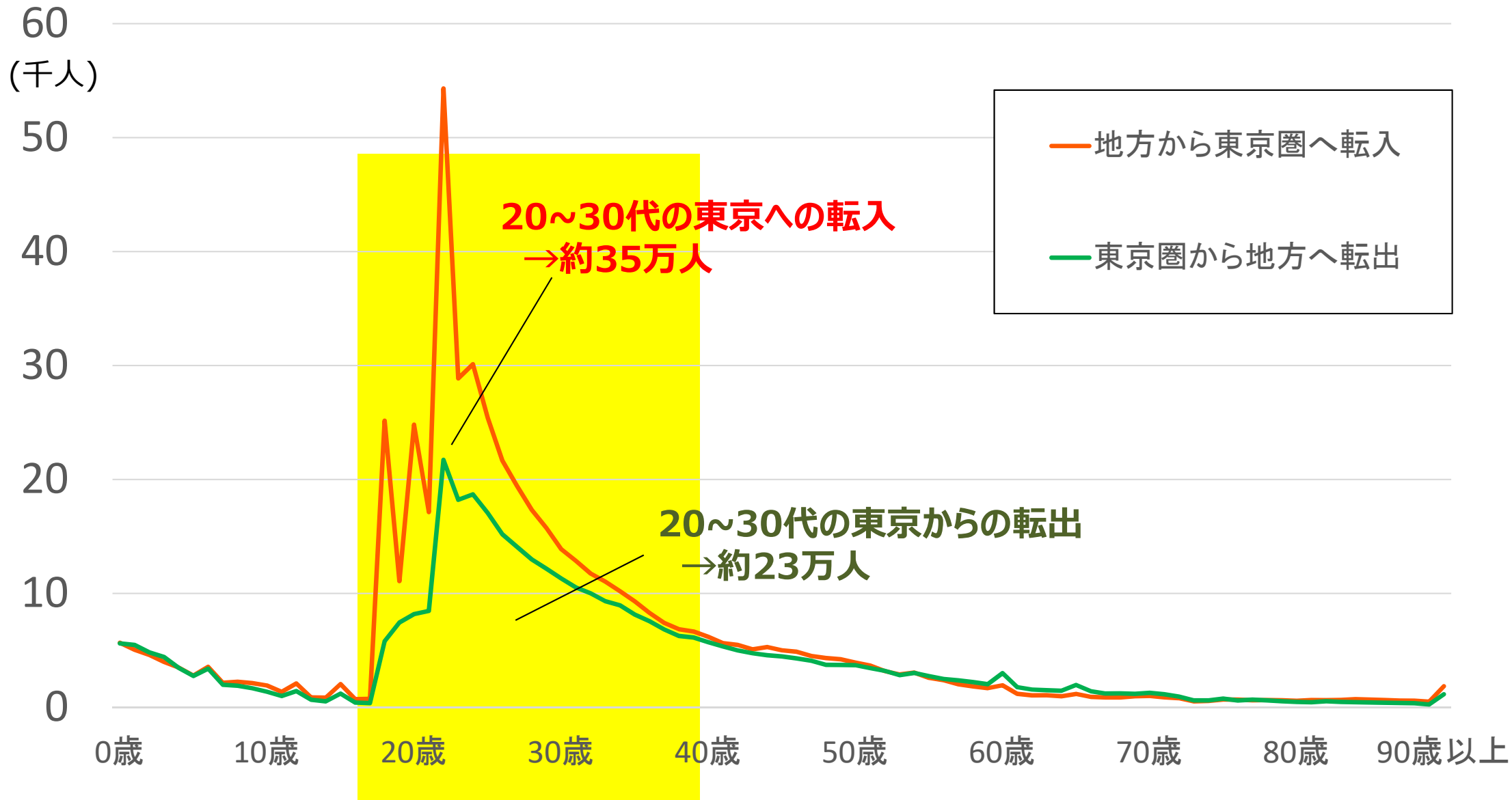
経済産業省 地域経済産業グループ

# 大企業に比べ、中堅・中小企業は若者の採用に苦戦

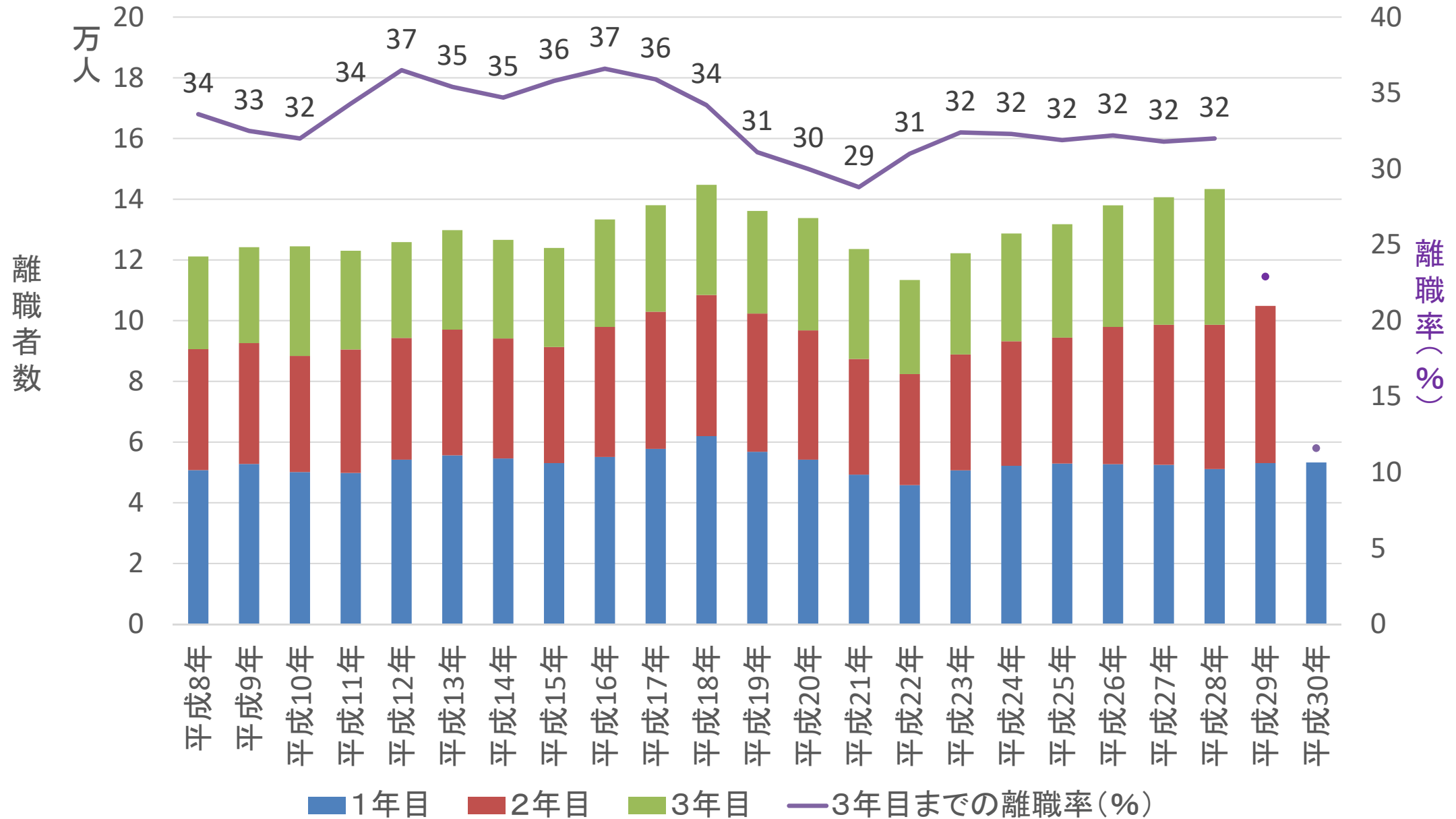
■ 採用予定数に対して採用が確定している割合（2021年卒採用、2020年6月時点）



# 東京一極集中の大部分は若者世代。しかし転入だけでなく、転出も多い。



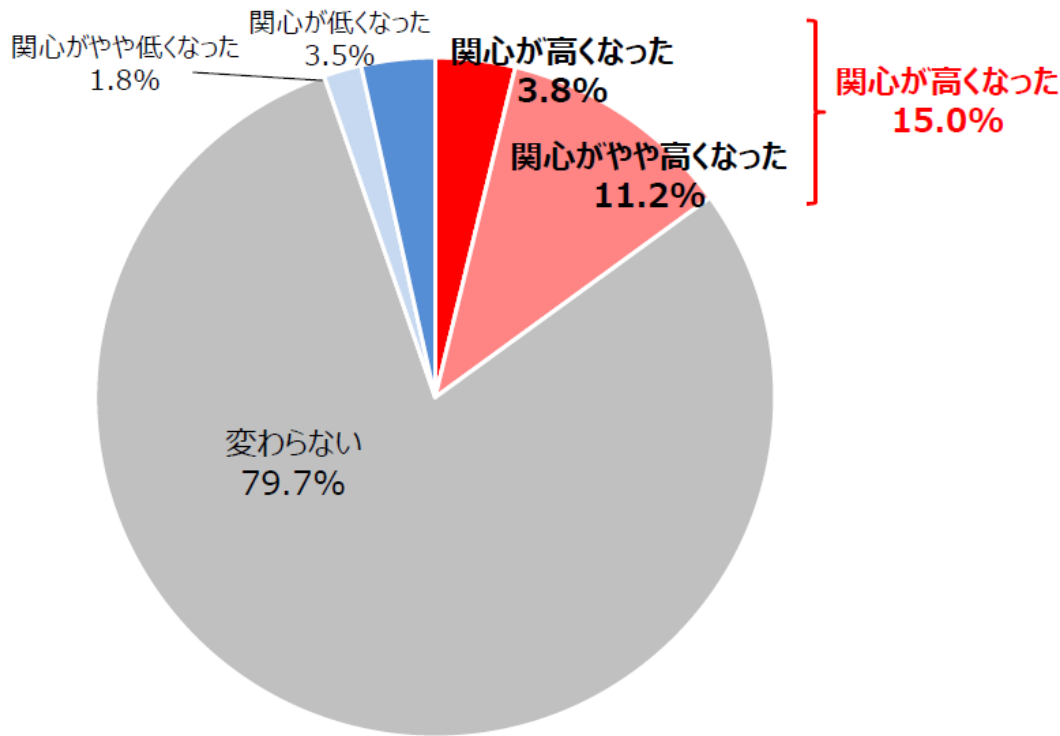
# 大卒3年目までで、約3割が離職



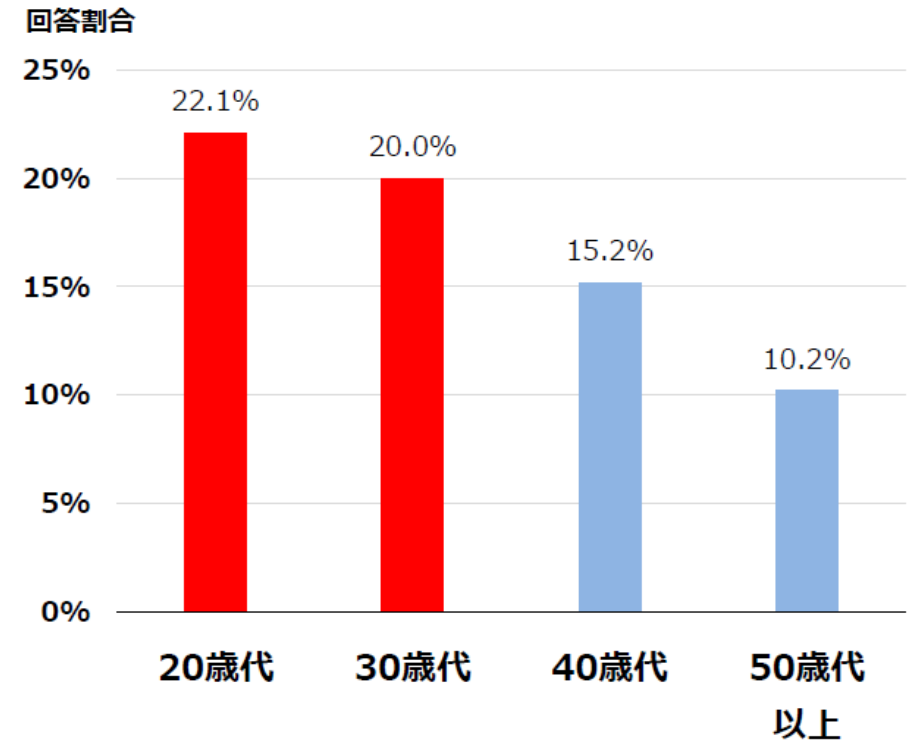
(出展) 新規学校卒業就職者の在職期間別離職状況 (厚生労働省)

# コロナ禍で、都市の若者の地方移住機運が高まっている

## ■ コロナ禍での地方移住の関心の変化 (三大都市圏)

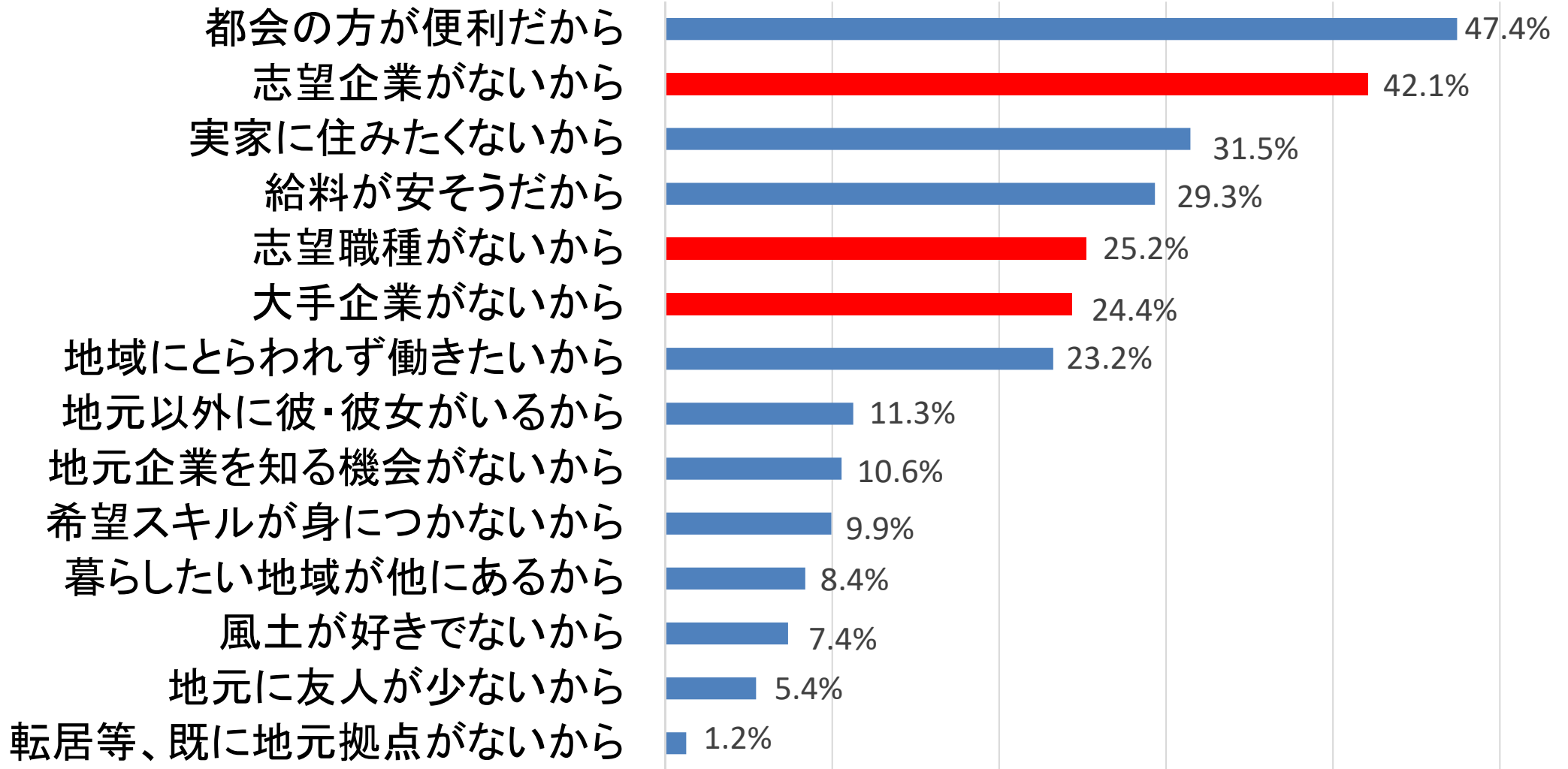


## ■ 関心が高くなったと答えた割合 (三大都市圏、年齢別)



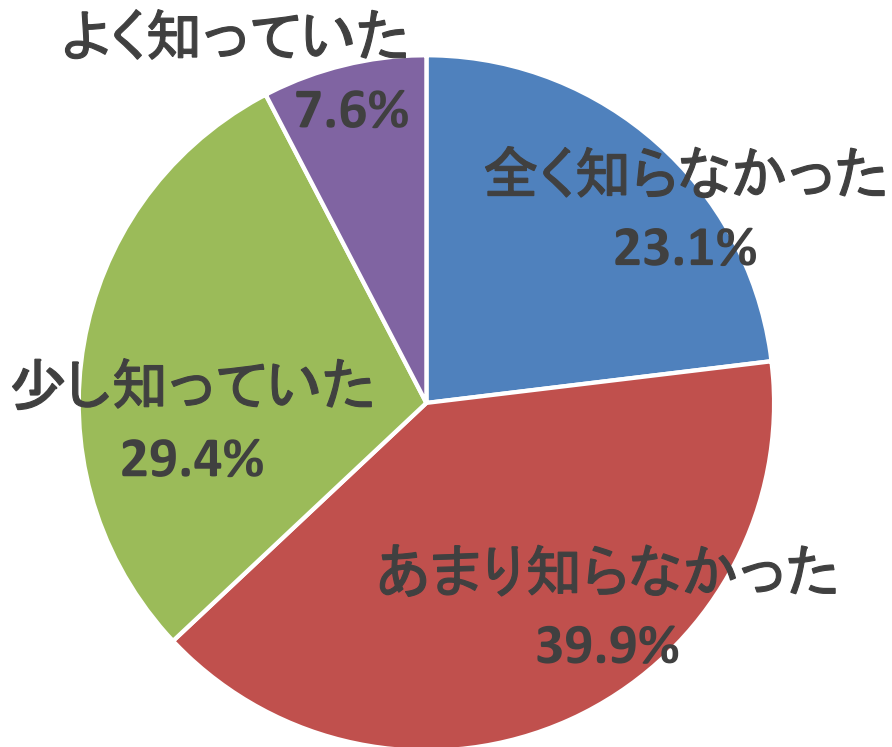
# UIターンを希望しない理由の多くが、働き先を見つけられていないこと

## ■ 新卒時点で地元(Uターン)就職を希望しない理由

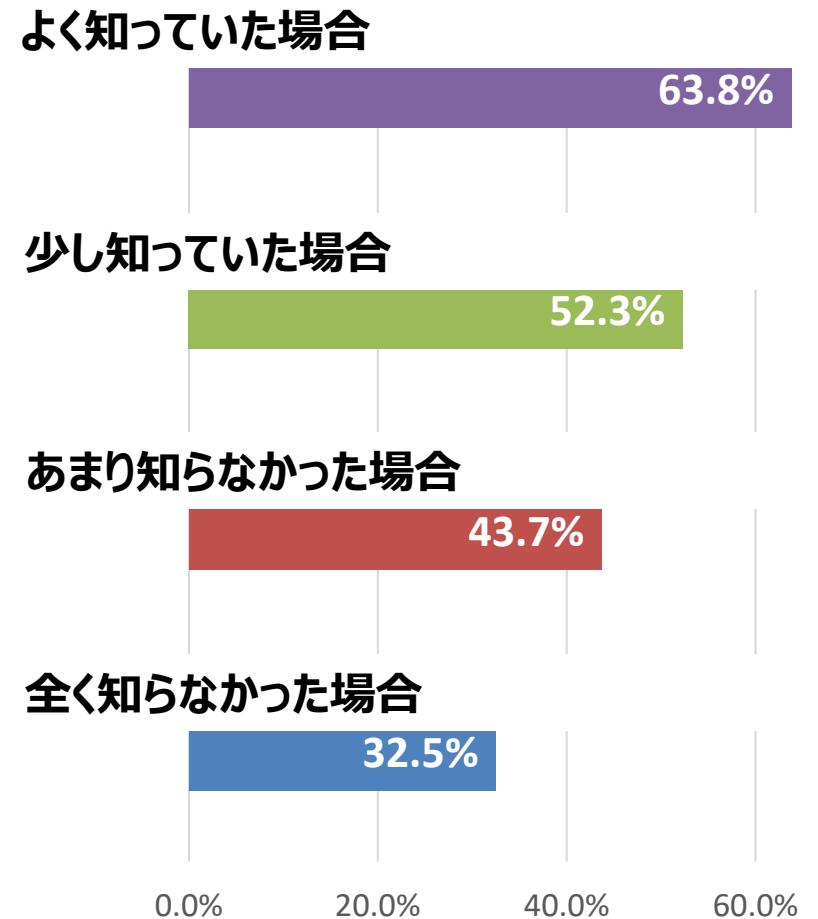


# 地域企業を知らないことが、UIターン者のブレーキになっている

## ■ 高校時代までの地元企業の認知程度 (25-39歳の出身県外居住者 (n=2027))

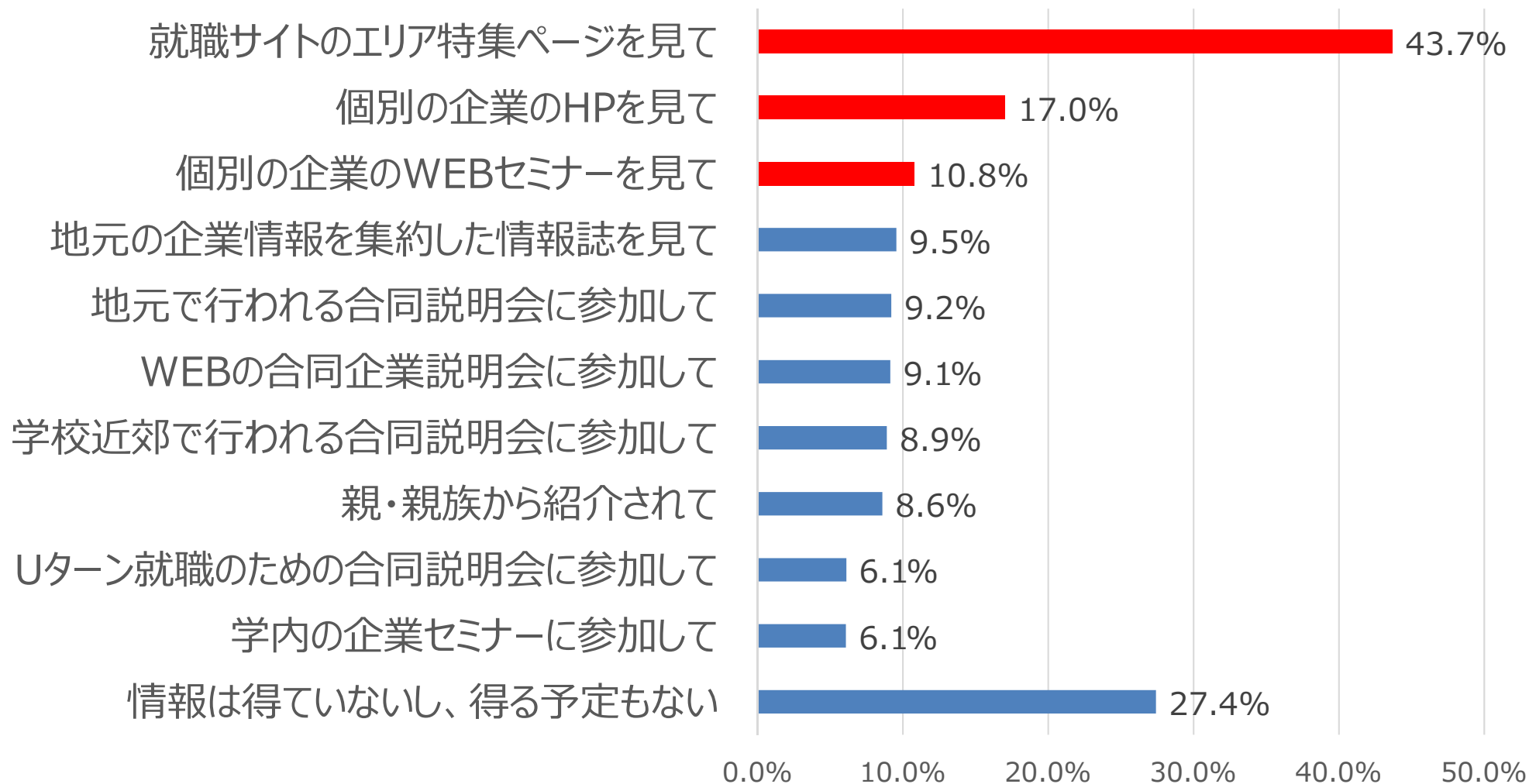


## ■ 出身市町村へのUターン希望者割合



# 企業情報は、求人サイトや個別企業HPなど、ウェブ情報を参照する傾向

## ■ 地元（Uターンを含む）の企業情報を得た/得る予定の方法

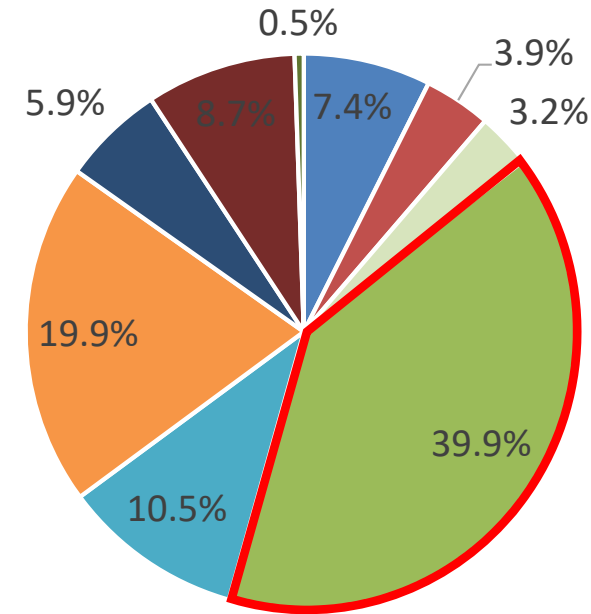
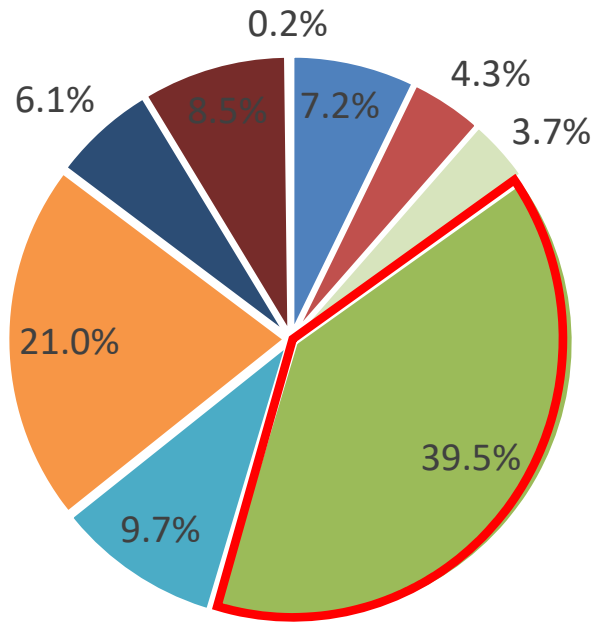




# 東京圏のUIターン人材誘引のためには、ウェブツールの活用が重要

## ■ 大手民間求人サイトAの会員居住地

## ■ 大手民間求人サイトBの会員居住地

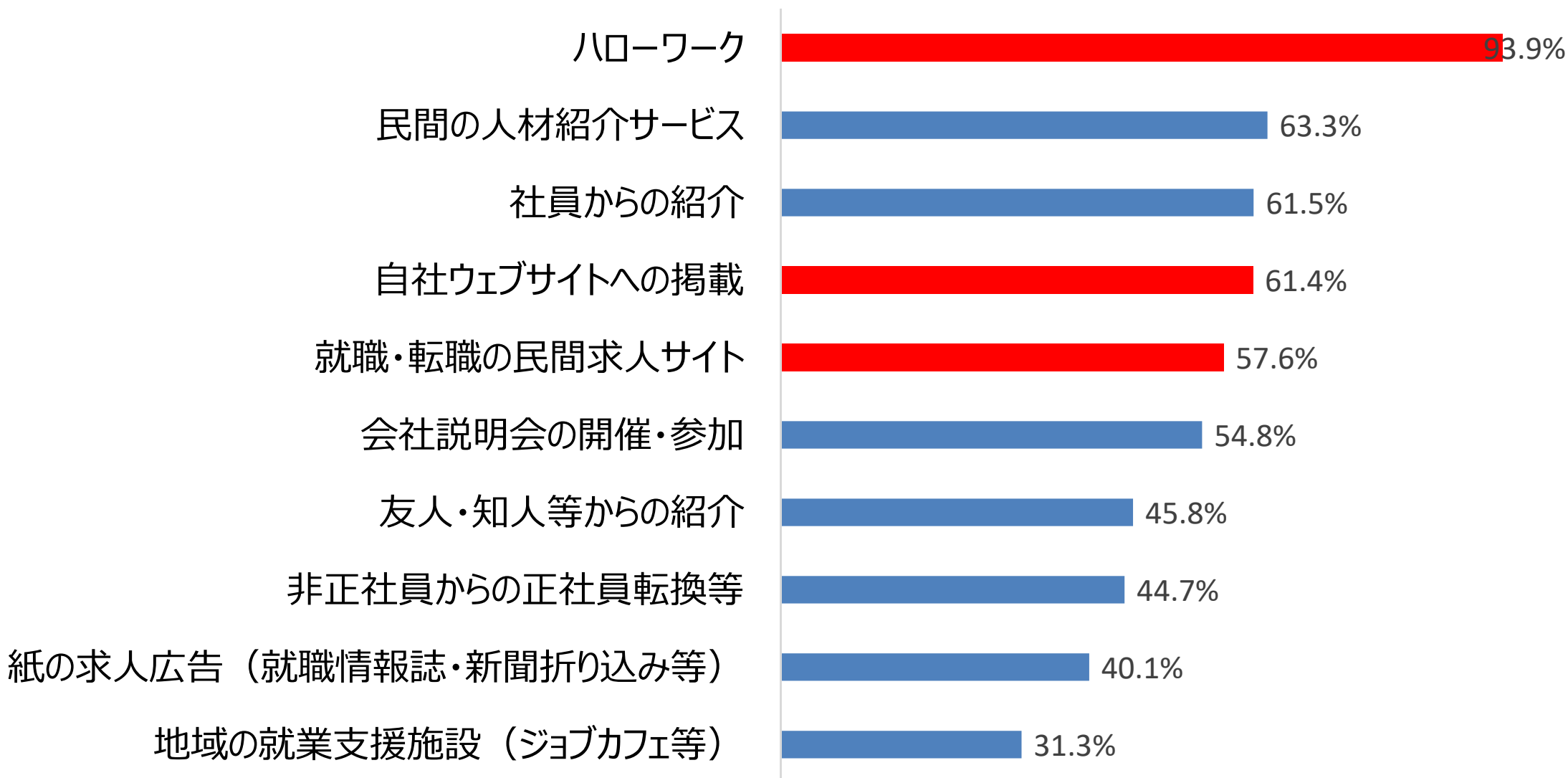


- 北海道・東北
- 北信越
- 関東(東京圏以外)
- 東京圏
- 東海
- 関西
- 中国・四国
- 九州・沖縄
- 海外

(出展) 各民間求人サイトウェブページより経産省調べ (令和2年10月9日時点)

# 中堅企業等における求人ツールは、ハローワークの利用が突出して多い

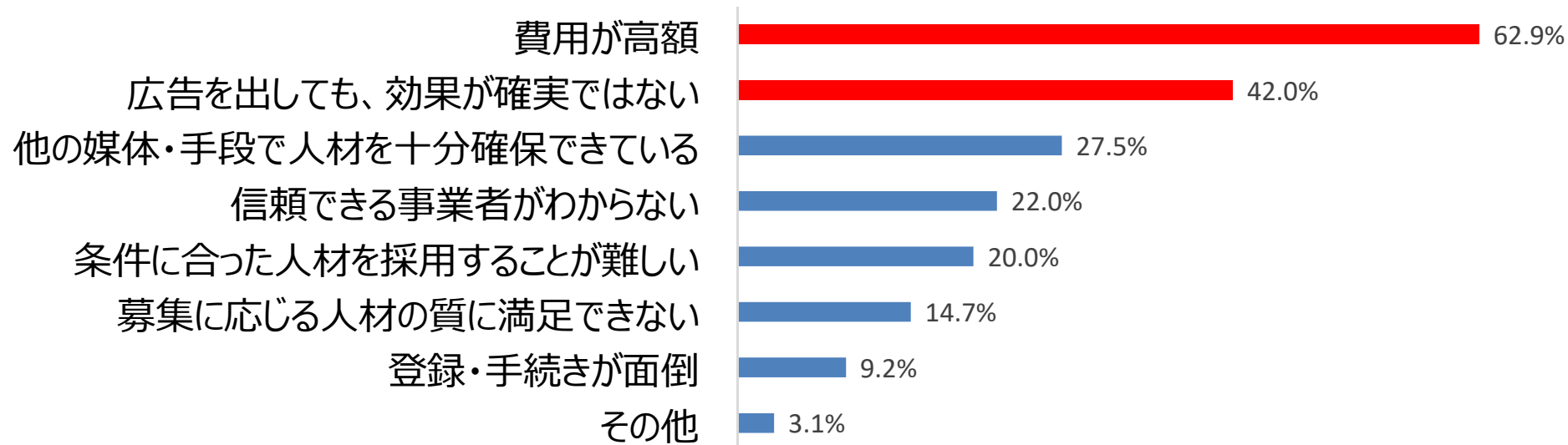
## ■ 中途人材の採用手段



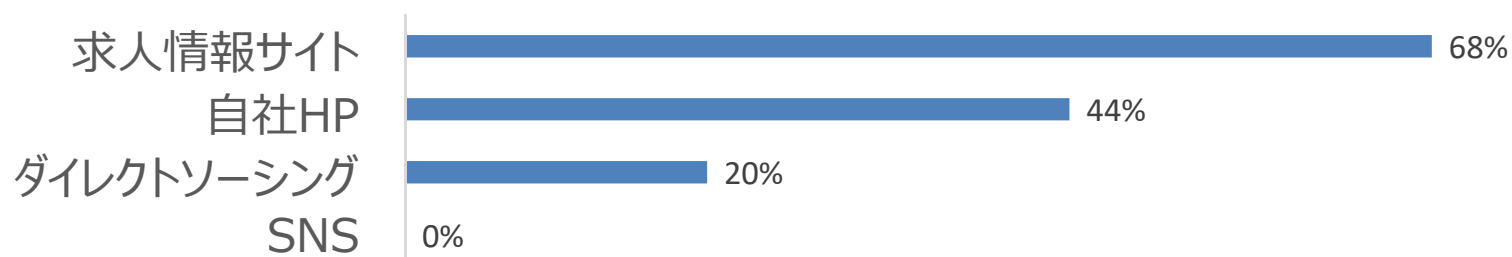
（出典）経済産業省調査（令和2年7月）地域未来牽引企業を対象とし、n=1169

# 現状の民間求人ツール利用は、求人情報サイトが中心

## ■ 民間求人ツールを活用しない理由



## ■ 民間求人ツール利用 (従業員300名以下、中途採用向け)

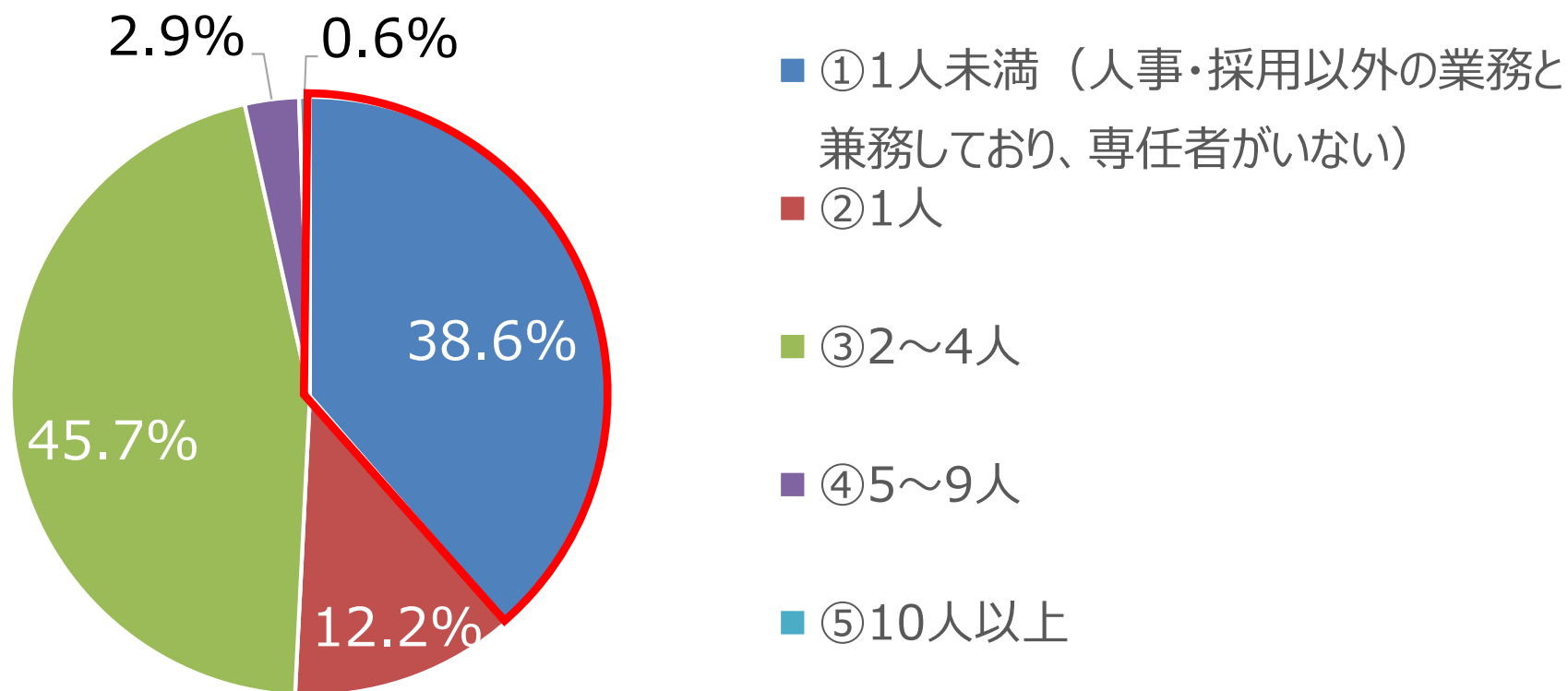


(出典) 経済産業省調査 (令和2年7月) 地域未来牽引企業を対象とし、n=491

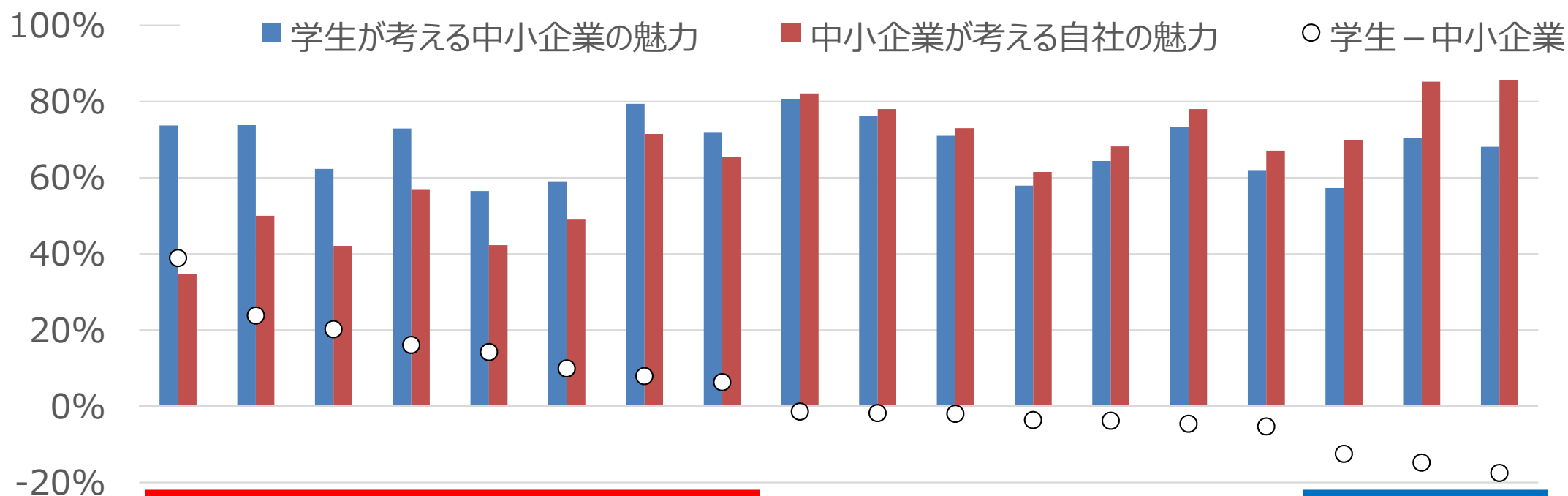
「キャリア採用に関する調査」結果報告 (ProFuture株式会社/HR総研) [https://www.hrpro.co.jp/research\\_detail.php?r\\_no=223](https://www.hrpro.co.jp/research_detail.php?r_no=223)

# 中堅・中小企業の採用体制

## ■ 人事・採用業務担当者数 (未来企業、n = 1,199)



# 中堅・中小企業の魅力発信と若者のニーズのずれ



地域に貢献している  
 組織の中で評価されやすい  
 残業が少ない  
 希望の仕事ができる  
 ベンチャー精神がある  
 新しいビジネスを創出  
 会社の雰囲気が良い  
 その分野で高いシェアが…

社員を大切にしている  
 やりがい・働きがいがある  
 優れた実績、高い業績が…  
 機動的である  
 技術力が高い  
 成長志向がある  
 社長が魅力的である

担当する仕事の幅が広い  
 社会で必要な商品等を提供  
 長年経営を持続させている

# 求人企業向け支援について

- 中途採用等支援助成金(UIJターンコース)
- ユースエール認定制度

## 政府による関連支援策

### ①採用活動への支援 ～中途採用等支援助成金(UIJターンコース)【厚生労働省】

・UIJターン者の採用に係る就職説明会等の実施経費、募集・採用パンフレット等の作成経費等を助成する制度。

#### 対象となる経費

- ◆対象者(移住支援金受給者)の採用に要した
- ◆募集・採用パンフレット等の作成・印刷経費
- ◆自社ホームページの作成・改修経費
- ◆就職説明会・面接会・出張面接等の実施経費
- ◆外部専門家によるコンサルティング費用

#### 助成額

中小企業・・・助成率:1/2 上限額 100万円

中小企業以外・・・助成率:1/3 上限額 100万円

### ②企業の魅力発信の支援 ～ユースエール認定制度【厚生労働省】

・若者の採用・育成に積極的で、雇用管理の状況などが優良な中小企業を厚生労働大臣が認定する制度。

認定を受けるには、下記の要件等を満たす必要があります。

- ◆詳細な企業情報・採用情報を公表
- ◆一定の労務管理体制の要件を満たしている
- ◆若者対象の正社員求人・募集を実施 等

認定を受けると以下のメリットがあります。

- ◆認定企業限定の就職面接会などへの参加
- ◆日本政策金融公庫による低利融資
- ◆公共調達における加点評価 等

# よろず支援拠点事業について



福井県よろず支援拠点（公益）ふくい産業支援センター内  
〒910-0296 福井県坂井市丸岡町熊堂第3号7番地1-16



# 政府における情報発信

- 厚生労働省「LO活－Local + 就活 | 地方で見つける！自分らしい生き方、働き方」
- 総務省「移住・交流情報ガーデン」

The screenshot shows the top navigation bar of the Japanese Government Online Portal. It includes the logo and name 'あしたの暮らしをわかりやすく 政府広報オンライン' (Easily understand tomorrow's life, Government Publicity Online). Navigation options include 'コンテンツで探す' (Search by content), 'カテゴリで探す' (Search by category), and 'このような方におすすめ' (Recommended for people like you). There are also links for 'ご案内' (Guidance), 'English', a search icon, and a '閲覧支援' (Viewing support) button with '文字 小 | 大' (Text Small | Large).

## 関連リンク

- [厚生労働省「LO活－Local + 就活 | 地方で見つける！自分らしい生き方、働き方。」](#)
- [総務省「移住・交流情報ガーデン」](#)
- [チームNEXTステップ「地方創生」](#)

## 施策紹介

47都道府県で行われるシンポジウム等のテーマ概要を施策別にご紹介します。

地方創生	マイナポータル	都市から地方への人材マッチング
 <p>地域の多様な人材の活躍を後押しする</p> <p>→ <a href="#">詳しくはこちら</a></p>	 <p>毎日の暮らしはもっと便利にできる</p> <p>→ <a href="#">詳しくはこちら</a></p>	 <p>都市部の人材と地元企業との出会いを支援する</p> <p>→ <a href="#">詳しくはこちら</a></p>

On the right side of the page, there is a circular graphic with a map of Japan and an arrow pointing to the right, containing the text: '全国のライブ配信シンポジウム・ワークショップはこちら' (Live streaming symposiums and workshops nationwide are here).